



[区分 02 / 04]

表記	傷（きず）, [疵（きず）, 瑕（きず）]
意味記述	強い精神的な打撃を受けた結果残る、苦痛をいつまでも感じさせるもの。
意味素性1	R E S
用例1	突然彼から別れを告げられたことで、彼女は心に深い傷を負った。
意味素性2	A B S
用例2	幼い頃に受けた心の傷が未だにうずく。
連体文例	その失恋で彼女が受けた傷の深さは相当のものだった。
被連体例	憎しみの傷, 心の傷。
被連体文例	
S文例	
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述1文例	
述2文例1	
述2文例2	
述2文例3	
述2文例4	
異音同語	
参照語	

[区分 03 / 04]

表記	傷（きず）, [疵（きず）, 瑕（きず）]
意味記述	物体に衝撃が加わった結果損なわれた部分。
意味素性1	R E S
用例1	ナイフで机に傷をつける。
意味素性2	C O N
用例2	この宝石にある傷はとても小さい。
連体文例	机の傷のところがでこぼこする。
被連体例	机の傷, 柱の傷, じゃがいもの傷。
被連体文例	
S文例	
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述1文例	
述2文例1	
述2文例2	
述2文例3	

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 04 / 04]

表記 傷（きず）, [疵（きず）, 瑕（きず）]

意味記述 名声や名誉を損なわせるもの。

意味素性1 R E S

用例1 他人の論文を無断引用したら、経歴に傷がつく。

連体文例

被連体例

被連体文例

S文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

\*\*\*\*\*

\* きず

\* 区分番号 : 01 / 04 素性数 : 2

\* 表記 : 傷（きず）, [疵（きず）, 瑕（きず）]

\* 意味記述 : 人や動物の体の、衝撃が加わった結果、損なわれた部分。

\* 意味素性1 : CON 用例1 : 彼女の手には、猫に引っ掻かれてできた傷が沢山ある。

\* 意味素性2 : PHE 用例2 : 暴漢に刺された時の傷が今も痛む。

\* 連体文例 : 化膿止めの注射を打って、傷の悪化を防いだ。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義 怪我, 痛手

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ            二 | ★ | ガ | ある, ない。

動詞 | ヲ            ガ | (手の / …) ★ | ヲ | 縫う, 縫い合わせる, なめる, 消毒する。

ガ, (包帯) デ | (腕の / …) ★ | ヲ | 隠す, 覆う。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ            | ★ | ガ | 大きい, 小さい。

二 | ★ | ガ | 多い, 少ない。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性                P H E

関連 | 同義

関連 | 類義        怪我, 負傷, 痛手

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ            | (背中 / …) ★ | ガ | 治る, 悪化する, 広がる, 口を | 開 (あ) ける, 化膿する, 塞がる, 癒える。

ガ | (腕 / …) ★ | ガ | 痛む。

二 | ★ | ガ | できる, 残る, 付く。

動詞 | ヲ            ガ | (手の / …) ★ | ヲ | 治療する, 手当する。

(無理な運動) ガ | (腹 / …) ★ | ヲ | 広げる。

ガ, (背中) ニ | ★ | ヲ | 負う。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | (腕の／…) ★ | ガ | 深い, 浅い, 重い, ひどい, 軽い。

ガ | (腕の／…) ★ | ガ | 痛い。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -のところ, -の悪化, -の痕, -の深さ, -の重さ, -の具合い。

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例 化膿止めの注射を打って、傷の悪化を防いだ。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <関与者> [A N I] 息子の-, ライオンの-。

<部位> 全身の-, 背中-, 小指-, 耳-, 足の-, 左手首-, 脛-, 腹-, 腕-, 手の-。

<原因> ナイフ-, 短剣-。

<状況> 地震の時の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 きず

要素表記 傷(きず), [疵(きず), 瑕(きず)]

補足

合成 | 名前 -だらけ, -跡／-痕, -薬(ぐすり), -口(ぐち), -咎(とが)め

合成 | 名後 無(む)-, 古-, 刺し-, 切り-, 掠(かす)り-, 引っかき-, 擦り-, 生-, かみ-, 後ろ-, 刀-, 手-

合成 | 形

合成 | 動 -つける, -つく

合成 | 副

合成 | 他

備考 「火傷」と書いて「やけど」と読む。

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 しょう

要素表記 傷 (しょう)  
補足 #  
合成 | 名前 -害, -病, -兵  
合成 | 名後 殺-, 裂-, 外-, 自-, 葉-, 致命-, 重-, 軽-, 凍-, 打撲-, 死-, 殴-, 銃-, 折-, 湯-, 爆-, 負-, 戦-, 刺-, 致-  
合成 | 形  
合成 | 動  
合成 | 副  
合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* きず

\* 区分番号 : 0 2 / 0 4 素性数 : 2

\* 表記 : 傷 (きず), [疵 (きず), 瑕 (きず)]

\* 意味記述 : 強い精神的な打撃を受けた結果残る、苦痛をいつまでも感じさせるもの。

\* 意味素性 1 : R E S 用例 1 : 突然彼から別れを告げられたことで、彼女は心に深い傷を負った。

\* 意味素性 2 : A B S 用例 2 : 幼い頃に受けた心の傷が未だにうずく。

\* 連体文例 : その失恋で彼女が受けた傷の深さは相当のものだった。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 R E S

関連 | 同義

関連 | 類義 痛手

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ (心) ニ | ★ | ガ | 残る, 付く。

動詞 | ヲ ガ, (心) ニ | ★ | ヲ | 残す, つける。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性            A B S

関連 | 同義

関連 | 類義      痛手

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ            | (心の／…) ★ | ガ | 癒える, 治る, 消える。

(心) ニ | ★ | ガ | ある, ない。

動詞 | ヲ            ガ, (心) ニ | ★ | ヲ | 持つ。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ            | (心の／…) ★ | ガ | 浅い, 深い, 大きい, 小さい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ            -の痕, -の深さ。

NPOナ            ×

NPOノ／ナ        ×

連体文例            その失恋で彼女が受けた傷の深さは相当のものだった。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO            <具体化> 憎しみの-。

<範疇> 心の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 きず  
 要素表記 傷(きず), [疵(きず), 瑕(きず)]  
 補足  
 合成 | 名前 -心(ごころ)  
 合成 | 名後 古-  
 合成 | 形  
 合成 | 動 -つける, -つく  
 合成 | 副  
 合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 しょう  
 要素表記 傷(しょう)  
 補足 #  
 合成 | 名前 -心  
 合成 | 名後 哀-, 愁-, 感-, 悲-  
 合成 | 形  
 合成 | 動  
 合成 | 副  
 合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* きず  
 \* 区分番号 : 03 / 04 素性数 : 2  
 \* 表記 : 傷(きず), [疵(きず), 瑕(きず)]  
 \* 意味記述 : 物体に衝撃が加わった結果損なわれた部分。  
 \* 意味素性1: RES 用例1 : ナイフで机に傷をつける。  
 \* 意味素性2: CON 用例2 : この宝石にある傷はとても小さい。  
 \* 連体文例 : 机の傷のところがでこぼこする。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 RES  
 関連 | 同義  
 関連 | 類義  
 関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ           ニ | ★ | ガ | 付く。

動詞 | ヲ           ガ, ニ | ★ | ヲ | 付ける。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ           | ★ | ガ | ひどい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性           CON

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ           ニ | ★ | ガ | ある, ない。

動詞 | ヲ           ガ | (机の / …) ★ | ヲ | 隠す, 消す。

ガ, デ | (机の / …) ★ | ヲ | 隠す, 消す。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ           | (ガラスの / たんすの / …) ★ | ガ | 大きい, 小さい。

ニ | ★ | ガ | 多い, 少ない。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -のところ, -の痕, -の大きさ。

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例 机の傷のところがかぼこする。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <対象> 机の-, 壁の-, 柱の-, じゃがいもの-, ガラスの-, たんすの-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 きず

要素表記 傷(きず), [疵(きず), 瑕(きず)]

補足

合成 | 名前 -物, -跡

合成 | 名後 無(む) -

合成 | 形

合成 | 動 -つける, -つく, -する

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 しょう

要素表記 傷(しょう)

補足 #

合成 | 名前

合成 | 名後 損-, 擦過-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* きず

\* 区分番号 : 04 / 04 素性数 : 1

\* 表記 : 傷 (きず) , [ 疵 (きず) , 瑕 (きず) ]

\* 意味記述 : 名声や名誉を損なわせるもの。

\* 意味素性 1 : R E S 用例 1 : 他人の論文を無断引用したら、経歴に傷がつく。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 1]

素性 R E S

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ニ | ★ | ガ | 残る, 付く。

動詞 | ヲ

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNPO

ノNPO補  
～ノNPO  
他NPO  
被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 きず  
要素表記 傷(きず), [疵(きず), 瑕(きず)]  
補足  
合成 | 名前 -もの  
合成 | 名後  
合成 | 形  
合成 | 動  
合成 | 副  
合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 しょう  
要素表記 傷(しょう)  
補足 #  
合成 | 名前  
合成 | 名後 中-, 致命-  
合成 | 形  
合成 | 動  
合成 | 副  
合成 | 他